

NEWS RELEASE

急速に拡大する抗体医薬品の製造委託ニーズに対応し、事業成長を一段と加速
米国ノースカロライナ州にバイオ医薬品の大型製造工場を開設
原薬製造から製剤化・包装まで一貫して受託可能な北米最大級の CDMO 拠点

2025 年 9 月 25 日

富士フイルム株式会社（本社:東京都港区、代表取締役社長・CEO: 後藤 禎一）の子会社で、バイオ医薬品の開発・製造受託会社（CDMO^{※1}）であるFUJIFILM Biotechnologies^{フジフイルム バイオテクノロジー}は、かねてより米国ノースカロライナ州ホーリースプリングス市で建設を進めていた大型バイオ医薬品製造工場（以下米国新拠点）を開設し、現地時間 9 月 24 日に開所式を行いました。本年中に、米国新拠点の第一次投資設備である 20,000 ℓ 動物細胞培養タンク 8 基の本格稼働を開始します。さらに、2028 年には同規模の培養タンク 8 基を追加することで、北米におけるバイオ CDMO 拠点として最大級^{※2}の原薬生産能力を有することとなります。

米国新拠点は、拠点間の迅速な技術移管、高い品質の確保、ならびに建設のリードタイムの短縮を実現するために、高い生産性と各種認証取得実績があるデンマーク拠点と設計・設備・品質管理システムを共通化するアプローチ（^{コジョーエックス}kojoXTM）で建設を進めています。総額 32 億ドルを投資して建設を進めている本拠点では、原薬製造に加え、製剤の受託も可能であり、2026 年には包装工程まで含めた一貫した受託体制が整います。現在 680 名の従業員が勤務しており、2031 年までに計 1,400 名を雇用する計画です。

また、持続可能性への取り組みとして、北米の富士フイルムグループ全拠点で導入するバーチャル PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）^{※3}を通じた再エネ電力証書^{※4}の購入により、米国新拠点での電力使用による CO₂ 排出量は 100%相殺され、実質的にゼロとなります。富士フイルムグループ CSR 計画「Sustainable Value Plan 2030」で掲げている、2040 年度までに自社が使用するエネルギー起因の CO₂ 排出を実質ゼロにするという目標の達成に貢献します。



新たに開設した米国ノースカロライナ拠点（ホーリースプリングス市）

開所式には、米国の連邦・州・市の行政関係者や地元の教育関係者、建設工事関係者、顧客企業の来賓など多くの方々が出席しました。

- ※1 Contract Development & Manufacturing Organization の略。生産プロセス開発や安定性試験、治験薬の開発・製造、市販薬の製造まで幅広いサービスを製薬企業などに提供する。
- ※2 2028 年に第二次投資設備が稼働し、合計 16 基の培養タンクが完成した時点で最大級。2025 年 9 月 25 日現在、当社調べ。
- ※3 太陽光発電設備は 2026 年 4 月までに本格稼働する予定。
- ※4 再エネによって発電された電力が持つ付加価値（CO2 排出ゼロ）を電力そのものから切り離し、電力量と紐づけて証書化したもの。

（参考）FUJIFILM Biotechnologies 概要

FUJIFILM Biotechnologies は、抗体医薬品や遺伝子組換えタンパク医薬品、遺伝子治療薬、細胞治療薬、ワクチンなどあらゆる種類のバイオ医薬品の開発・製造受託を行っています。30 年以上にわたる実績・経験を持ち、業界をリードする独自の高生産性技術を活用した細胞株開発からプロセス開発、治験薬製造、商業生産まで包括的な受託サービスを提供しています。英国・米国・デンマークに拠点を有し kojoX™ によるグローバルネットワークの構築を推進しています。モジュール化された施設と標準化されたプロセスは、技術移転を迅速化し、顧客のサプライチェーンにおける柔軟かつ機敏な対応を支えます。また、抗体医薬品の旺盛な製造委託ニーズを受け、原薬製造設備の大幅増強を進めています。このたび開所した米国ノースカロライナ新拠点に加え、デンマーク拠点の増設を含めて今後大型の 2 万リットルの動物細胞培養タンクが 2028 年までに 36 基となる予定です、これら拠点は米国・欧州それぞれにおいて最大級の規模を誇る CDMO 拠点となります（2025 年 9 月 25 日現在、当社調べ）。また、グループ会社の富士フイルム富山化学でも富山県に新たなバイオ CDMO 拠点を建設中で、2027 年に稼働させる計画です。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【報道関係】

富士フイルムホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

TEL : 03-6271-2000

【その他】

富士フイルム株式会社 バイオ CDMO 事業部

TEL : 050-3515-0402